

美容医療最前線

美のかけりつけ医と考える

一〇年後の

ビューティー計画

「シワができる」、「肌がたるむ」、「まぶたが下がってくる」……。

こうした顔の印象の変化を、あなたはまた、

抗うことのできない「老化現象」と思っていますか？

実年齢は変えられないけれど、

見た目や内臓年齢は若返らせることが可能な時代。

今や美容医療を取り入れていけば、

永遠に美しく幸せに過ごせるのです。

さあ、あなたも美容医療の最新事情を理解し、

一〇年後の若さを約束してくれる

美のかけりつけ医を探しませんか？

撮影/富田真実(VIA) 前巻さん、新川純(二五〇、三五六、三六三) 富田真実(取材) イラスト/山口淳子
ヘアメイク/松田千子(ヘアリストトリエ) <ヘアメイク/松田千子(ヘアリストトリエ) 山崎キアラ(二五〇、三五六、三六三) 取材/文/兼廣真弓(二四九、二五二、三五四、三五六、三六三) 小田ユキ(二五〇、二五二、三五五、三五六、三六三)

開業から一〇年、ドクターが実践した美容医療の現場から

美容医療は人生プランの選択肢です

中野あおい院長(あおいクリニック院長)

肌質が若さの

印象を決めるのです



「今は、美容医療で一〇歳どころか一五歳若く見せることは夢ではない時代です」というのは中野あおい院長。開業したの一〇年前は一〇歳の若さを目指す目標として、結果マイナス七、八歳若のたのが、今はマイナス一〇歳は軽々クリアできるところになったといいます。

「それはシミ、シワ、たるみをなくすだけでなく、肉割から輝く肌が可能となったから。子どもの肌のように凹凸がなくなり、ハリとつやに満ちた状態になること、発光肌になるのです」。それは、A P P E という薬剤カクテルを注入する「グロスファクター・メソスキン」というメニューで実現。

「美容医療の世界は日進月歩。私の場合、自分を支続行にして新しい薬剤や技術を試し、納得のいく結果を出せるようになってテストを繰り返し進めています。それは、若さにとともに、時代に合った美観をかなえるため」。時代によってメイクも流行があるように、美容医療もどこに何を施すが、今どきの顔になれるかどうかを左右します。

「時代の差気に合っていることも、若さを決める重要なポイント。そのセンスが自分の好みと合致する医師こそが、そのかたにこつての美のかけりつけ医なのだと思います」

10年前

レーザー治療でシミ、シワのない肌をキープ
レーザー治療やメソセラピー(注射による薬剤注入)がはじめる頃、自分を高レベルにテストを繰り返していた。「まっつけエクステを始める前なので、目もとが寂しいですね(笑)」



5年前

ヒアルロン酸注入によりリファイン
「ヒアルロン酸注入で頬を高く見せる施術を覚悟した頃。薄もヒアルロン酸でふくらみ、目もとはずっぴり、エクステはもはや古いと感じ、切り替えた。



現在

毛穴の見えない肉割から輝く肌は、まるで30代。「グロスファクター・メソスキン」のおかげです。グロスファクター(成長因子)はもともと人の体内にあるたんぱく質の一種。ヒアルロン酸の注入でふくらませる細胞とは異なり、根本的に肌細胞を活性化します」

マイナス一〇歳の発光する極上肌へ

最強の一〇年美貌プランとして、中野あおい院長が選んだのは「グロースファクターメソスキン」と「ボトックスリフト」。小ジワ、たるみがなくなるのももちろん、毛穴や肝斑にも効果があるオールマイティな注入メニュー「グロースファクターメソスキン」。「それまでは、毛穴を完全に消すことはできないと思っていました。全く見えなレベルまで縮めることができるとなりました」と中野院長。これに表情ジワを改善し肌ハリを出すボトックスを組み合わせて、顔全体から凹凸が消え、内側から輝く発光肌。最近中野先生は皮下への注入法を習得。ハリに加え、リフトアップまで可能にする名医です。「比較的ダウンタイムの少ないこれらのメニューで、マイナス一〇歳はもう当たり前の時代。リラックスを求めるならエステですが、結果を出したいなら断然美容医療に頼るべきです」



CLINIC DATA

東京都中央区銀座5-5-13 坂口ビル5階

☎03(3569)0686

◎10時～19時 要予約

⑥木曜・日曜・祝日

カウンセリング・初診料 3150円

http://aoi-clinic.com/

80万円×10年美貌プラン

年齢不詳の肌質とハリに生まれ変わる注入メニュー

驚くほど若々しい肌になると、あおいクリニックで一番人気のメニュー「グロースファクターメソスキン」。

悩み	施術内容	価格
肌質、肌色	グロースファクターメソスキン	75万6000円 (1年6回コース)×毎年
たるみ、シワ、しぼみ	ボトックスリフト(全額)	10万500円×毎年

合計 85万6500円×10年



話題のAPPEを神業のように注入

150種類もの活性型グロースファクター(成長因子)を含む、世界でも話題の薬剤カクテル、APPEを注入。注入の技術とセンスで定評のある中野院長。ほとんど痛みを感じない。

